

ポイント運用状況と今後の見通し

- ① 足元の運用状況について
- ② デジタルヘルス株式戦略はヘルスケアの未来に投資します
- ③ 足元における投資の着目点
- ④ 投資銘柄紹介（4銘柄）

■ 分配金再投資基準価額は年初来で約27%上昇

2023年の世界の株式市場は、大型ハイテク株式による市場の牽引が顕著にみられ、ハイテク銘柄を中心に構成されるNASDAQ指数の大幅な上昇が目立っています。生成AIに使用されるGPU（Graphics Processing Unit）の製造元である半導体大手エスビディアの株価の高騰がメディアでも広く報道されました。当ファンドのテーマであるデジタルヘルス分野においてもAI投資が進展しています。『プレジジョン・メディシン、新薬開発、ロボティクス、デジタル診断』にAIが導入されることで、これまで以上に効率性や技術精度が向上することへの大きな恩恵をもたらし始めています。



* 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。なお、基準価額および分配金再投資基準価額は信託報酬控除後です。現在当ファンドは設定来における分配実績（1万口当たり、税引前）が0円のため、基準価額と分配金再投資基準価額が同一となります。

年初来5月迄のデジタルヘルス株式戦略におけるサブテーマ別・個別銘柄寄与度

サブテーマ名称	平均保有比率	トータル・リターン	トータル・リターン寄与度
治療	47.24%	14.42%	6.94%
研究開発 (R&D)	21.93%	13.21%	2.84%
効率化	30.79%	4.93%	1.53%

上位パフォーマンス寄与銘柄	平均保有比率	トータル・リターン	トータル・リターン寄与度	サブテーマ	企業概要
シュレーディングー	3.03%	78.96%	1.94%	研究開発	創薬やバイオテクノロジーの分野に活用されるソフトウェアを開発し、医療、学術、産業、政府などの様々な研究機関に提供する米国のソフトウェア企業
イグザクト・サイエンシズ	3.20%	64.65%	1.82%	研究開発	米国の癌検出製品メーカー。大腸癌および前癌状態の早期発見と予防に焦点を当て、人体に負担のない検査製品を開発
テンエックス・ゲノミクス	3.45%	44.01%	1.38%	研究開発	遺伝子配列決定技術の設計や製造を行う米国企業
ショックウェーブ・メディカル	3.49%	34.18%	1.33%	治療	アテローム性動脈硬化症性心血管疾患の治療機器を開発する米国企業
クリスタル・バイオテック	2.40%	48.20%	1.27%	治療	皮膚疾患に対する遺伝子治療の技術開発や治療を提供する米国のバイオ医薬品企業

上記パフォーマンスは米ドルベース。デジタルヘルス株式戦略のパフォーマンスは費用控除前のグロスリターン。当ファンドが主要投資対象とする外国投資信託の純資産総額に対する比率。

出所：ファンドの運用実績およびクレディ・スイス・アセット・マネジメントからの情報に基づきT&Dアセットマネジメントが作成

記載のデータは過去の実績であり、将来の投資成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

記載の企業は参考のために例示したものであり、当ファンドへの組入れを示唆・保証するものではありません。また個別銘柄を推奨するものではありません。

■ デジタルヘルス株式戦略はヘルスケアの未来に投資します

患者に対する治療サービス、そしてヘルスケア分野のプロフェッショナルに提供されるツールやソリューションは、最新のテクノロジー開発及び進化と切り離すことができません。

ヘルスケアセクターにおいては、テクノロジーの進化という意味ではまだまだアーリー・ステージです。当ファンドではこれまで年間二桁成長を誇るような企業へ投資しており、これらの企業は、通常のヘルスケアセクター全体と比較して何倍もの成長率が見込まれます。



通常、これまでのテクノロジーを超えて広がっていくようなプラットフォームを持つ企業に投資します（例えばガーダントヘルス、デクスコム、テラドック、イルミナなど）。



当ファンドは、長期投資およびピュア・プレイヤーへの投資を表明しており、企業のファンダメンタルズやテクノロジーについて深く分析した上で投資します。ヘルスケアセクターにおける新たなソリューションは、経済情勢や市場のサイクル、政治などにあまり左右されず、常に必要とされる価値の高いものであると考えます。



■ 足元における投資の着目点

医療分野におけるAI投資

米スタンフォード大学の調べ（HAI AI-Index-Report 2023）によると、2022年におけるAI投資は医療・ヘルスケアの61億米ドルが最も大きく、データ・マネジメントやクラウドなどのIT（59億米ドル）、フィンテック（55億米ドル）が続きました。

医療・ヘルスケア分野におけるAIの活用

- 1. プレシジョン・メディシン：**患者の個人レベルで最適な治療方法を分析・選択し治療に用いる。細胞を遺伝子レベルで分析し、適切な薬のみを投与し治療を行う。がん治療で用いられている次世代シーケンサーを用いた遺伝子解析。AIが各種分析をサポートする。
- 2. 新薬開発：**AIがデータの分析や検証を手助けすることにより、効率性が向上しヒューマンエラーなどの人間のミスを補完する。
- 3. デジタル診断：**AIが患者の医療データやカルテを分析し、患者に最も最適な治療法や薬を見つける手助けをする。
- 4. ロボティクス：**手術ロボットの操作をAIが手助けし、手術精度を向上させるとともに手術の時間も短縮。

出所：クレディ・スイス・アセット・マネジメントからの情報に基づきT&Dアセットマネジメントが作成

記載のデータは過去の実績であり、将来の投資成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

記載の企業は参考のために例示したものであり、当ファンドへの組入れを示唆・保証するものではありません。また個別銘柄を推奨するものではありません。

■ 投資銘柄紹介（今回は4銘柄を紹介します。）

企業名	シュレーディングー
特徴	新薬開発
国	米国

新薬開発のための分析ツールとソフトウェアの開発を専門とするソフトウェア会社。同社のソフトウェアは、製薬会社、バイオテクノロジー企業、学術研究者によって、原子レベルで分子をシミュレーションおよびモデル化するために使用されている。ソフトウェアの利用によりモデル設計のスピードが向上することで、新薬や化学材料の開発がより効率的に行われ、市場投入にかかる時間とコストが削減される。

株価推移



企業名	テラドッグ・ヘルス
特徴	デジタル診断
国	米国

遠隔医療のソリューションを提供。米国では1人当たり、年間3回の病院診察のうち1回を置き換えることができおり、同社遠隔医療を利用することで米国における年間の医療費全体の内300億ドル分が節約できるとみられています。

株価推移



企業名	ガーダントヘルス
特徴	プレジジョン・メディスン
国	米国

癌に関する重要な遺伝子情報を迅速に取得するための血液検査を提供する企業。従来の組織生検とは異なり、組織ではなく血液サンプルから癌を発見する同社の液体生検ソリューションは、患者の合併症のリスクを効果的に低減。疾患に関する遺伝子情報へのアクセスを容易にすることで、癌患者をより効果的かつ低コストで治療することが可能。

株価推移



企業名	インテュイティブサージカル
特徴	ロボティクス
国	米国

同社が開発したダヴィンチロボットは、外科手術の最先端ロボットで、内視鏡手術を正確な技術によってサポート。患部のビジュアル・イメージを拡大して確認することができ、細やかな手の動きが実現できること、手の震えの軽減、外科医の手の動きよりも柔軟な動きが実現できることなどが特徴。ダヴィンチロボットを用いることに術後の回復までの時間短縮、合併症を少なくすることが可能。

株価推移



※2017年12月15日はクレディ・スイス（ルクセンブルク） デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド（米ドルクラス） の設定日翌日です。

出所：Bloomberg、クレディ・スイス・アセット・マネジメントの情報に基づきT&Dアセットマネジメントが作成

記載のデータは過去の実績であり、将来の投資成果等を示唆あるいは保証するものではありません。
記載の企業は参考のために例示したものであり、当ファンドへの組入れを示唆・保証するものではありません。また個別銘柄を推奨するものではありません。

【ファンドの特色】

1 主として世界各国（日本を含む）のデジタルヘルス企業の株式等に実質的に投資します。

- 株式等への投資は、CS・インベストメント・ファンズ 2-クレディ・スイス（ルクセンブルク）デジタル・ヘルス・エクイティ・ファンド-EB JPYクラス（日本円クラス、以下、「主要投資対象ファンド」という場合があります。）への投資を通じて行います。
- 主要投資対象ファンドの運用は、クレディ・スイス・アセット・マネジメント（スイス）エイジーが行います。
- 主要投資対象ファンドにおける組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

【デジタルヘルス企業とは？】

従来のヘルスケアのシステムを根本から変えるポテンシャルを持った、**革新的なテクノロジーを持つ企業**をいいます。

2 株式等への投資にあたっては、ピュア・プレイヤーを厳選します。

- ピュア・プレイヤーとは、デジタルヘルス企業の中でも、デジタルヘルス分野からの収益の割合が50%以上を占める企業をいいます。
- ピュア・プレイヤーに厳選投資することで、デジタルヘルス分野以外の事業を多く行う企業の株式等が組み入れられることを防ぎ、よりファンドのコンセプトに沿った、デジタルヘルス分野の成長からの恩恵を享受できる銘柄選択を目指します。

※資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用が行われない場合があります。

お申込みメモ

購入時	購入単位	販売会社が定める単位 詳しくは販売会社にお問い合わせください。
	購入価額	購入申込受付日の翌々営業日の 基準価額
換金時	換金単位	販売会社が定める単位
	換金価額	換金申込受付日の翌々営業日の 基準価額
	換金代金	原則として換金申込受付日から起算 して7営業日目からお支払いします。
申込締切時間		原則として午後3時までに販売会社が受 付けたものを当日の申込分とします。
信託期間		2026年4月13日まで (2021年4月16日設定)
決算日		4月11日 (休業日の場合は翌営業日)
収益分配		年1回、毎決算時に収益分配方針に 基づいて収益の分配を行います。販売 会社との契約によっては税引き後無手 数料で再投資が可能です。 ただし、必ず分配を行うものではありません。
課税関係		課税上は株式投資信託として取扱わ れます。 公募株式投資信託は、税法上、少額 投資非課税制度（NISA） および未成年者少額投資非課税制度 （ジュニアNISA）の適用対象で あり、2024年1月1日以降は、一定の 要件を満たした場合にNISAの適 用対象となります。詳しくは、販売会社 にお問い合わせください。 配当控除の適用はありません。 ※上記は2023年5月末現在の情報 をもとに記載しています。
申込不可日		下記のいずれかに該当する日には、 購入・換金の申込はできません。 ・ニューヨーク証券取引所の休業日 ・ロンドンの銀行の休業日 ・ルクセンブルクの銀行の休業日

ファンドの費用

◆ 投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入価額に、 3.3%（税抜3.0%） を上限として販売会社が個別に定め る率を乗じて得た額とします。 詳しくは販売会社にお問い合わせくだ さい。
信託財産留保額	ありません。

◆ 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理 費用 (信託報 酬)	ファンド	毎日、ファンドの純資産 総額に 年1.188% （税抜1.08%） の率を 乗じて得た額とします。
	投資対象とする 外国投資信託	外国投資信託の純資産 総額に対し、 上限年率1.0%
	実質的な負担	年2.188% （税抜2.08%）程度 ファンドが投資対象とする 外国投資信託の信託報 酬を加味して、投資者が 実質的に負担する信託 報酬率について算出した ものです。
その他の 費用・ 手数料	・ 信託財産にかかる監査費用および当該監 査費用にかかる消費税等に相当する金額 は、受益者の負担とし、信託財産中から 支弁します。 ・ 証券取引に伴う手数料、組入資産の保管に 要する費用等は、信託財産中から支弁しま す。 ・ 組入外国投資信託においても、管理会社費 用、管理事務代行費用、登録および名義 書換事務代行費用、取引費用、弁護士費 用、監査費用等がかかります。 これらの費用・手数料については、運用状況等 により変動するものであり、事前に料率・上限額 等を示すことができません。	

上記の費用の合計額については、投資者がファンドを保有される
期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

販売会社の名称等

販売会社		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種 金融商品 取引業協会
今村証券株式会社	金融商品 取引業者	北陸財務局長 (金商)第3号	○	○		
株式会社SBI証券	金融商品 取引業者	関東財務局長 (金商)第44号	○		○	○
大熊本証券株式会社	金融商品 取引業者	九州財務局長 (金商)第1号	○			
八十二証券株式会社	金融商品 取引業者	関東財務局長 (金商)第21号	○	○		
株式会社八十二銀行	登録金融 機関	関東財務局長 (登金)第49号	○		○	
委託金融商品取引業者 八十二証券株式会社	金融商品 取引業者	関東財務局長 (金商)第21号	○	○		
楽天証券株式会社	金融商品 取引業者	関東財務局長 (金商)第195号	○	○	○	○

※加入協会に○印を記載しています。

ファンドの関係法人

委託会社：T&Dアセットマネジメント株式会社

信託財産の運用指図等を行います。

受託会社：三井住友信託銀行株式会社

信託財産の保管・管理業務等を行います。

照会先

T&Dアセットマネジメント株式会社

電話番号：03-6722-4810

(受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

インターネットホームページ：<https://www.tdasset.co.jp/>

投資リスク

ファンドの基準価額は、投資を行っている有価証券等の値動きによる影響を受けますが、これらの運用による損益は全て投資者に帰属します。したがって、ファンドは投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。なお、ファンドは預貯金とは異なります。

ファンドの基準価額の変動要因となる主なリスクは次の通りです。

- ・株価変動リスク
- ・為替変動リスク
- ・カントリーリスク
- ・流動性リスク

※基準価額の変動要因（リスク）は、上記に限定されるものではありません。

その他の留意点

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- 分配金に関する留意点
 - ・ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
 - ・ 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
 - ・ 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
- 大量の解約・換金申込を受け付け短期間で解約資金を準備する必要がある場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、投資する有価証券の価格が下落し、基準価額が変動する要因となります。また、換金申込の受付が中止となる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性があります。

ご留意いただきたい事項

- 当資料はT&Dアセットマネジメントが作成した情報提供資料です。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成したものです。その正確性・完全性を保証するものではありません。また、当資料で使用するデータは過去の実績もしくは表記時点での予測であり、将来の投資成果等を示唆あるいは保証するものではありません。当資料に記載された意見・見通しは表記時点での当社の判断を反映したものであり、将来の投資成果等を示唆あるいは保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。
- 投資信託はリスクを含む商品であり、株式および公社債等値動きのある有価証券（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。これら運用による損益は全て投資者に帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 購入のお申込みにあたっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断いただきますようお願い致します。投資信託説明書（交付目論見書）は販売会社にてご入手いただけます。

■ 設定・運用は



T&Dアセットマネジメント

商号等：T & Dアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第357号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会